秋季皇靈祭

京城日報

朝刊

汪國府主席訪日
首相以下と懇談
廿二日入京、昨日南京へ

【東京電話】國民政府主席汪精衛氏は日華兩國間の提携協力をますく緊密ならしめるため東條首相はじめ政府要路と懇談の目的をもつて廿二日立法院々長陳公博氏以下の隨員を帶同入京、國民政府主席として宮中に參內、さらに東條首相以下政府要路と隔意なき意見の交換を遂げたが廿三日南京に歸着した、右に關し廿三日午後六時半情報局から次の如く發表された

情報局發表（九月廿三日午後六時卅分）中華民國國民政府主席兼行政委員長汪精衛氏は日華兩國間の提携協力關係をますます緊密ならしむるため帝國要路と懇談の目的をもつて九月廿二日國民政府立法院々長陳公博氏以下の隨員を伴ひ入京、國民政府主席として宮城に參入したるほか東條內閣總理大臣以下政府要路と隔意なき意見の交換を遂げ廿三日南京に歸着せり

汪主席參內（左）汪主席（中央）陳立法院長（右）武部式部次長＝迎賓館にて＝電送

汪主席訪日
國府宣傳部發表

【南京廿三日同盟】國民政府は主席兼行政院長の訪日に際し二十三日午後六時半宣傳部を通じ次の如く發表した

國民政府主席兼行政院長は日華提携協力關係の緊密化をはかるため九月廿一日立法院長陳公博を從へて日本を訪問、廿二日東京到着後、直ちに日本天皇陛下に拜謁申上げ、引續き東條內閣總理大臣閣下及び政府各要路と隔意なき懇談を遂げ廿三日離京南京に歸還せり

歸らぬ伊號第○○潜水艦
戰艦等三を擊沈破
井上中佐以下全員玉碎
アッツ血戰記　○○參謀談

【東京電話】五月十二日敵米軍が空母、戰艦、巡洋艦、驅逐艦よりなる海上兵力と有力なる航空機をもつてアッツ島攻略に出てきたことを探知するや『われわれは勇躍敵撃滅の途につく』旨の無電を打つて敵艦隊の眞只中に急襲突入したわが潜水艦の赫々たる戰果は當時大本營から發表せられたが、この攻擊に參加した伊號第○○潜水艦は敵の猛烈なる爆雷攻擊にも屈せず二日間にわたり反復三回執拗に敵艦底に喰ひ下つて果敢な攻擊を加へて乙巡一隻擊沈あるひは大破、戰艦一隻大破、艦型不詳一隻を中破せしめる拔群の功績を殘し、遂に敵の猛烈なる攻擊のため沈沒したが、艦長井上規矩中佐以下全乘員が沈着果敢にそれぐの部署を死守しつゝ敵必殺の旺盛なる攻擊精神を發揮して縱橫無盡の活躍に敵の心膽を寒からしめて孤軍アッツ島に奮戰した山崎軍神部隊に力強い感激を與へたことは眞にわが傳統を誇る無敵海鷲潜水艦乘りの眞價を遺憾なく發揮したものといふべく、この鬼神を哭かしむる艦長井上中佐以下全員の奮戰ぶりにつき○○參謀は左の如き談話を發表した

我は勇躍、敵擊滅の途へ

五月十二日折からの濃霧を利用した敵アメリカは空母、戰艦、巡洋艦、驅逐艦などより成る有力な艦隊の掩護の下に多數の輸送船團によつてアッツ島に上陸を開始した敵は近くのアリューシャンに有力な航空兵力を有してゐたにもかゝはらず更に航空母艦を繰出し感覺までも出撃せしめた、この敵の海上兵力に對して先づ命令を發せら

井上中佐略歷

佐中上井

井上規矩中佐は德島縣那賀郡見能村出身、明治三十五年生、大正十二年海軍兵學校卒業、砲術學校、水雷學校の普通科學生ならびに高等科學生を經て潜水學校に入り乙種ならびに甲種學生の科程を終了潜水艦長として活躍、支那事變には海南島攻略作戰をはじめ幾多の武勳を樹て祖四を賜つた、大東亞戰爭勃發するやハワイ攻擊に參加の後、南太平洋の各海域に縱橫の活躍を遂げ、さらに北太平洋方面に轉じ赫々たる武勳を樹て昭和十七年十二月中佐に進級した

敵戰艦の胴體へ二本の水柱

…わが潜水部隊に對してでも…アッツ島に進出した、潜水部隊は如何れぬ特殊任務に從事してゐたのした、伊號第○○潜水艦乘員は如何した電報に明かである、『われわれ…る有力な艦隊の掩護下に輸送船團を敢行したのである、陸上にあつ…ろによると五月十三日十五時洋上から二本の水柱が高く上つた、伊號第○○潜水艦はチカゴフ灣のこ…戒網を突破した同潜水艦は濃霧を…二本命中したのである、敵艦隊の…驅逐艦がぐるく驅驅して爆雷を投下し始めた、だが、伊號○○潜水艦は徹底的攻擊の手を弛めず同日十八時卅分艦型不詳の一隻に攻擊を加へ同艦は濛々たる黑煙をあげ出した、そして火焔らしきものが同日廿三時頃まで續くのが…

（南太平洋○○潜水艦にて）（下）瀨…大澤海軍報道班員撮影、海軍省…

三度チカゴフ灣外の攻擊

…をわが陸上部隊から認められた、當時アッツ島方面は…く海面を濃い霧に閉されてゐたので霧の中の攻擊の成果を究めることが困難であつたが、その攻擊が當時如何にわがアッツ島守備隊を喜ばせたかはいふまでもない

翌日伊號第○○潜水艦は敵の猛烈な反擊にもかゝはらず三度チカゴフ灣外の敵水上部隊を攻擊した、十四日十時卅分、米乙巡からまたも二本の水柱が湧き起り檣頭を蔽うて高く上るのが見られた、霧が依然深く敵乙巡の最期は見屆けられなかつたが、乙巡は擊沈あるひは大破確實である、敵の警戒網を突破し霧中の至難な…の攻擊は敵艦隊の眞つ只中に突入して敵の反擊に屈せず、二日間にわたる果敢な攻擊を加へたのち敵の乙巡一隻擊沈あるひは大破戰艦一隻大破艦型不詳一隻を中破した、伊號第○○潜水艦の功績は拔萃といふことが出來よう、而も同潜水艦は遂に歸還せず、艦長井上規矩中佐以下全員は艦と運命を倶にした、二日間にわたる同潜水艦の攻擊は敵の心膽を寒ふに充分であつた、その旺盛な攻擊精神、猛烈な抵抗を排除しての任務の達成、なかでも攻擊の成果はアッツ島守備隊の確認したところで孤軍アッツ島にあつて奮戰した皇軍部隊に如何に力強い感を與へたことか、伊號第○○潜水艦は遂に歸らなかつたが、その魂魄はアッツ島に玉碎した勇士の英靈とゝもに永く國の護りとして神鎭まることであらう

台灣に待望の徴兵制
昭和廿年度より實施

【東京電話】米英擊滅大東亞建設の南の基地たる台灣は物心兩面總力を擧げて聖戰完遂に愛國の熱情を結集、昭和十七年四月より實施せる陸軍特別志願兵制ならびにさる八月實施せる海軍特別志願兵制における成果はもとより大東亞戰爭勃發以來一年有半、義勇隊、奉公隊通譯軍夫などとして直接軍の作戰に寄與しきたる獻身殉國の熱意は更に進んで徴兵制實施の要望となり政府はかゝる台灣同胞の熱意に應へ台灣に徴兵制實施の方針を確立、廿三日の繰上閣議において東條兼陸相より『台灣同胞に對し徴兵制施行準備の件』を說明これを決定、同午後六時情報局より發表するとゝもに天羽情報局總裁談が發表された、かくて台灣六百萬同胞待望の徴兵制は急速に具現することゝなり去る八月一日實施された朝鮮における徴兵制と並んでわが外地同胞は眞の皇民として一心同體、名實共に國防の任に當りわが米英擊滅戰は一段と擴充強化されるに至つた

情報局發表（九月廿三日午後六時）本日の閣議において『台灣同胞に對して徴兵制を施行し昭和二十年度よりこれを徴集し得る如く準備を進むること』に關し決定をみたり

半島同胞と共に
情報局總裁談

こゝに台灣同胞に對して徴兵制を施行し昭和廿年度よりこれを徴集し得る如く準備を進むるの閣議の決定をみましたことは誠に意義深く欣賀に堪へない次第であります、由來わが島民は陛下の赤子として皇謨翼贊、皇基弘に喜んで身命を捧げて來たのであります、が現下一億同胞打つて一丸となり米英擊滅大東亞建設の聖業に邁進しつゝあるの秋台灣同胞が先に制定せられました陸海軍特別志願兵に異常の熱意を示しその成果また見るべきものあるのみならず大東亞戰爭一年有半義勇隊、奉公隊、通譯、軍夫等として從軍し熾烈なる砲爆擊下獻身殉國の熱誠を捧げ直接軍の作戰に寄與致しました功績は誠に大なるものがあるのであります

しかして此間少からざる戰歿者を出しましたが士氣益々旺盛に更に大なる軍の要望に應じつゝある實情でありましてこれ台灣同胞の愛國的熱情は洵く國防の重責に任じ得るものと認められ本日の閣議において徴兵制施行準備に着手すべく決定をみた次第であります、台灣統治五十年の歷史を回顧し今日徴兵制施行の域に至りました皇化躍進の狀をみますると誠に御稜威の有難さ恐懼感激に堪へない次第であります、今や戰局は刻々深刻苛烈の度を加へつつありますし、眞に一億同胞一心一體となり皇國直接國防にまた生產增強に邁進するを要するの秋であります

しかして台灣同胞に對する徴兵制の施行の曉には朝鮮同胞、台灣同胞共に榮譽ある兵役義務を負擔し均しく大君の御楯となり皇國護持の大任に就きうることとなり、朝鮮、台灣の統治また飛躍的新段階に入ることとなると共に國防に一威力を加ふるものと信じまして衷心慶祝に堪へない次第であります

現戰局は極めて重大であります、この際外地同胞はますくその責を自覺して更に皇國臣民たるの修業研鑽に努むるとともに內地同胞もまた眞に同じ陛下の赤子たる戰友として親愛しもつて一心一體の實を擧げいよく皇威を發揚して鴻大無邊の聖慮に應へ聖旨を安んじ奉らねばならぬと存する次第であります

繰上げ閣議

【東京電話】廿三日の繰上げ閣議は午後一時より首相官邸に開會東條兼陸相より台灣同胞に對して徴兵制施行準備の件を說明これを決定、ついで鈴木企畫院總裁よりガスおよびタール確保に關する件につき說明、これを決定、山崎農相より穀米狀況につき報告、安藤內相より西日本地方を各地水害狀況につき報告四時散會

故鈴木博士に敍勳の御沙汰

【東京電話】畏き邊りでは去る廿日逝去した鈴木梅太郎博士が生前わが國學藝界に致せる功績を思召され廿日附をもつて左の如く敍勳の御沙汰あらせられた

勳二等　鈴木梅太郎

敍勳一等瑞寶章（廿日附）

社說
擧國必勝態勢確立の秋

二

…ないけれども、その必勝態勢はこれなき緊密化、二、決戰國內の運營推進の度は聊か徴溫的に過ぎた嫌ひなしとせず、その施策の實踐的構想また聊か決戰的ならざる憾きのあつたこともまた否定出來ぬところである。然るに苛烈なる時局は今やこの三國策の徹底強化を優位的に要請するに至つた。されば政府がこの三國策の徹底強化を國內態勢強化方策の主軸として取上げ、國民の協力の下、これを速急に實行に移さんとする積極的意圖を示したことは何等怪むに足りないのである。例へば政府がこのために執るべき方途として示せる中央官廳業務の地方讓委讓、官廳人員の大幅縮減、重要生產に對する軍官の發註統一、勤務の決戰化或は國民動員方途としての學生の徴集猶豫の停止、法文系教育の停止並に理工科系統の擴充、義務教育八年制の延期、更に又國內防衞方途としての各種機關の整理、その人員の地方分散など、その一つ一つを見ても凡て劃期的な施策ならざるはないが、また決戰下なるが故にそれを容易に許容し得る當然性が感得出來るのである。

三

要するに刻々として激化する決戰の様相は國內の凡ゆる體制に向つて、好むと好まざるとに拘らず極度の切替、編成替を要請しつゝあるのである。これはまた當然國民が享受すべき運命なりともいひ得る。『決戰の秋は來れり』と東條首相が一億國民に向つて大警呼する如く、今や國內の凡ゆるものがたゞ勝利獲得の大道に結集されねばならぬ秋が來た。それはたゞに政治、經濟、社會の機構上のみの問題ではない。一億國民の頭腦もまたこの大いなる國家の要請する目標に沿つて百八十度の切替へを行はねば ならないのである。政府は無理と知りつゝも國策を國民の前に強調する。國民はその悲壯なる政府の眞意を理解し鐵の如き不拔の決意を買ふべきである。それを理解し、それを買ふためにも、國民の頭腦は切替へられねばならぬ。政府は勇敢にこの國民に示せる方策を實行に移し、國民また政府の教ゆるところに從つて、協力の實をあぐべきであらう。軍官民一體の精神的大同團結―これなくして擧國必勝態勢最高度の確立は成り立つものではない。決戰の秋は正に來つた。一億一心、國民は一切の私情を一擲して、この光榮ある國土の下に結束し毅乎としてたゞ勝ちぬかうではないか。

ブナ等の敵陣爆碎

【南太平洋○○基地廿三日同盟】帝國海軍航空部隊は廿二日未明ニューギニヤ島ブナの敵陸上陣地を攻擊、熾烈な敵の對空砲火を冒して果敢な爆擊を加へ荷揚場二ケ所を炎上せしめ、わが方全機無事歸還した

他の一隊は廿二日未明ラエ東北方ブス河流域およびラエ西北方のカブマツングの敵陣地を爆碎した、夜陰のため戰果不明、わが方被害なし

獨軍ポルタワ撤收

【ベルリン廿三日同盟】ドイツ軍當局筋は廿三日次の通り言明したヘリコフ＝キエフ鐵道上の要衝ポルタワ市方面のドイツ軍は一切の重要軍事施設を破壞したのちポルタワ市から組織的に撤收した

ムッソリーニ統帥救出
東條首相 ヒ總統 祝電を交換

【東京電話】バドリオの陰謀により去る七月廿五日の政變以來監禁されてゐたムッソリーニ統帥がドイツ將兵の手により見事に救出され、現に北伊に建設された新生イタリヤ共和國の統帥として日獨と共に米英擊滅戰爭完遂に邁進しつゝあることは全世界の遍く知るところであるが、東條首相は去る九月十五日ムッソリーニ統帥救出の報に接するや直ちに在獨大島大使を通じてヒトラー總統に祝電を送つたが、廿二日ヒトラー總統よりスターマー駐日獨大使を通じて鄭重な挨拶を送つて來た、右往復電報に關して廿三日情報局より左の如く發表された

ムッソリーニ統帥救出に關する東條總理大臣、ヒトラー總統間往復電報に關する情報局發表

▲東條總理大臣よりヒトラー總統へ　統帥救出の報に接し衷心より慶賀の意を表するとゝもにこれがため閣下の揮はれたる御努力並びに閣下の軍隊の勇敢なる行動に對し深甚なる敬意を表明す、統帥にも閣下より本大臣の祝意を傳達せらるゝを得ば光榮なり

▲ヒトラー總統より東條首相へ　閣下がドイツ將兵によるムッソリーニ統帥の救出に際し寄せられたる鄭重なる御祝辭に對し余はこれを欣快とするとゝもに深甚の謝意を表するものなり

なほ右に際しスターマー大使はムッソリーニ統帥より東條總理に對する謝意をも傳達するところありたり

國內態勢強化
各廳實行案
廿六日迄提出

【東京電話】劃期的決戰施策を盛つた國內態勢強化策は廿二日發表され國政刷新に基く決戰態勢はこゝに確立を見んとしてをり、政府は一億國民の先頭に立つて率先躬行行政運營の決戰化を果敢に實施すべく一日の遲疑においても各關係の實行案を急速に策定のうへ廿六日までに內閣に提出すべく決定したが、廿三日の定例次官會議においても星野書記官長より國內態勢強化方策に關し詳細說明を行つたのち、各省は一致して急速かつ…

朝鮮食糧營團
三分半利公債發行
第一回出資金

【東京電話】政府は朝鮮食糧營團に對する第一回出資金として三分半利公債額面百九十三萬四千九百五十圓を廿五日左記要領により發行する

公債名稱	三分半利公債
記號	ち號
發行交付額	額面百九十三萬四千九百五十圓
發行價格	額面千圓につき九十六圓九十錢
償還期間	發行の年より五ケ年据置、その翌年より三十年內
利率	年三分五厘
利子支拂期	六月一日および十二月一日

第二豫備金支出決定

【東京電話】政府は廿三日閣議で左の昭和十八年度特別會計第二豫備金支出を決定した（單位千圓）

▲朝鮮總督府

一、林產物搬出道路緊急對策費二六六
一、重要工場および鑛山指導監督費四三
一、淡水魚養殖費補助四四
一、博愛會補助
一、輸出不能商品買收損失補償金五四
一、溜水溪水害防止應急施設費四〇

米、新增稅計畫立案

【ブエノスアイレス廿二日同盟】ワシントン來電＝アメリカ財務省は再開議會に提出すべき個人所得に對する新規增稅計畫を立案、廿二日ルーズベルトの手許に廻附したなほ財務省案によれば大統領の要求せる百二十億ドル增稅案の內少くとも八十億ドルを右個人所得稅によつて捻出することになる

反樞軸地中海委員會

【ブエノスアイレス廿二日同盟】ワシントン來電＝米國務長官ハルは廿二日新聞記者團との會見で『反樞軸地中海委員會の第一回會合が米英ソ代表參加の下に近く開かれよう』と發表した

總督府辭令（廿二日）

任京城帝國大學教授（二）命理工學部勤務　田丸　莞爾

消息

◇鹽田農林局長　廿三日午後六時十分〝のぞみ〟で歸任
◇堀江吉之助氏（朝鮮有煙炭專務）廿四日來城の筈であつたが豫定變更來城延期
◇麗瀨朝民（朝鄕專務）廿一日釜山へ、廿五日朝歸城豫定
◇柴田甲四郎氏（中央大學教授）卒業生勤務狀況視察來鮮朝鮮後務のため廿三日來城
◇湯村辰二郎氏（朝鮮穀米統制社長）東經北京銀會出席のため廿三日〝大陸〟で北京へ

この感覺・空は鐵壁
防空監視全鮮大會 晴れの入賞者決る

際あらばわが本土を空襲せんとする小癪な敵機に備へて"敵機來らば來れ"と殺氣凜烈たる猛吹雪の中、或は酷暑の下にあつて只大空を夜晝をわかたず來る日も來る日も監視を續ける防空監視員の辛苦は感謝しても感謝し盡せない、一方また深刻なる決戰段階は愈々防空監視員の責務を倍加する秋、總督府では朝鮮軍後援のもとに廿一二日の兩日間に亘り全鮮各道豫選で選拔された〇〇名の防空監視員の競技會を開催、初日は軍司令部道場で飛行機の識別、音感（聽別）と方向判別、爆音による機名識別の各競技、二日目は個人監視哨監視競技に平常鍛錬した銳い聽覺、視覺を縱橫に驅使して天晴れその力倆を遺憾なく發揮、廿二日午後三時から軍司令部武道場で兩日間の成績を綜合した結果の優秀者に對する賞品授與式を丹下警務局長（代理）多田朝鮮軍參謀ほか軍、朝鮮防空協會各關係者並に各道防護課長、監視隊長參列の下に終了式を兼ねて擧行 個人優勝賞五名、團體賞二ケ所特別競技賞二名にそれぞれ丹下朝鮮防空協會長より賞狀賞金並に敵機爆音集製作所たる日蓄京城支店寄贈の副賞授與があつて丹下會長の挨拶、多田參謀から"航空決戰は瞬時を爭ひ、この苛烈なる戰局は愈々神速なる諸君の目と耳の錬達を切實に要請してゐる、これを機に防空監視の劃期的向上と服務に對する透徹した自覺とをもつて一層奮鬪してもらひたい"と不斷の勞を犒ひ溫かい激勵を與へる挨拶があつて同四時終了した、同日の授賞者は次の通り

個人優勝 一等中村勇夫（咸南）二等酒原芳勳（咸南）三等伊藤玉道（全南）四等金本炯烈（江原）五等內藤增次（平南）

團體賞 一等、咸南〇〇監視所、二等、忠北〇〇監視所

特別競技賞 新井武邦、豐田榮光（江原道）【寫眞＝全鮮防空監視競技會表彰式】

壯烈伊號潛水艦の玉碎
儼然たるあの威容
今も浮かぶ艦長の顏

【〇〇にて坂上海軍報道班員發】伊號第〇〇潛水艦の最後は壯烈鬼神をも哭かしめるものであつた、當時敵は戰艦、重巡、乙巡、驅逐艦多數を含む大艦隊をアッツ島沿岸に遊弋せしめ部隊を掩護してゐた同艦はその眞只中に突込みまづ魚雷二本を敵戰艦に命中させその後敵に喰下り二日間にわたつて敵艦隊を攻擊遂に自らもベーリング海底深く不歸の客となつたのだが井上艦長以下同艦乘組將兵の魂魄はアッツ島に玉碎した勇士の英魂とゝもに七生報國の神となり永遠に祖國の北門を守護しつゞけることであらう

私は同艦と同じ戰線に參加しただけに同艦の沈沒が公表されるに當り新たな感慨に目頭が潤むのである、同艦が〇〇基地を出擊した日は朝から二十メートルに近い

強い風が吹き 募つてゐた、空は北方特有の暗灰色に蔽はれ雨さへ交つてそれが冷雨となり肌寒い日であつた、波は荒く碇泊中の各艦船とも艦首は風の方向になびかんと張られてゐた、その中に交つて伊號第〇〇潛水艦も

儼然たる威容 で構へてゐたのを私は今でもはつきりと想ひ出す、井上艦長は背の高い磊落な人で潛水艦が基地に歸投すればまづなによりも入浴が第一の御馳走であるので、碇泊中の各艦船將兵は一風呂貰ひに出掛けるのが習慣になつてゐた、同艦は數日前作戰地域から歸投したばかりであつたが、他の將兵が軍艦〇〇へ入浴に來るのに井上艦長は姿を見せず漸く出擊といふ前日になつて『風呂を貰ひに來たぞ』とのつそり

士官室を訪れ 『おや珍らしい』と並居る士官達を驚かせた、特に砲術長〇〇中佐とは同期生だつたので同中佐の寬大ぶりは格別だつたがその歸りに『やつぱり大艦の飯はうまいなあ』と頗りながら〇〇中佐に見送られて潛水艦へ歸つて行く姿を『この人はきつと大手柄を樹てるぞ』と思ひながら私も見送つた、最初士官室へ訪れて來た時から手拭と石鹸箱をぶらさげてゐる格好が如何にも無雜作な海軍士官らしくない磊落さを漂はせてゐたのが私の注意を引いてゐたのであるが士官室で〇〇中佐らと

歡談中の樣子 を見てゐても如何にも豪快な男らしさに滿ちてゐた、さうしたことから同潛水艦が今夜出擊するといふので冷い雨に顏を叩かれながら私は軍艦〇〇の甲板から飽かず同潛水艦に見入つたのであつた『アッツ島附近の敵艦隊を殲滅せよ』といふ命令が下されたのはそれから〇〇日經てからであつた、敵は戰艦、重巡を含む大艦隊をもつて船團を掩護しつゝアッツ島に

大部隊陸揚 し地上の友軍陣地へ滅多打ちの艦砲射擊を浴びせてゐるのだつた、攻擊命令を受けた潛水艦將兵の血は躍動せずんばやまずの激怒に沸きだつた殊にあの豪快な井上中佐を艦長に仰ぐ伊號第〇〇潛水艦の勇んな樣が彷彿と私の眼前に浮んだ、十三日であつた、敵戰艦に二柱の水煙が吹き上つてゐたが夜に入つてからその水煙は眞赤な火焔と變り凄愴な樣相を呈してゐるのがアッツ島のわが友軍からも認められたといふ、それを聞いて私は『やつたな』と自分の期待が的中した喜びを感じた、私は今でもあの時の砲聲が耳の底に殘つてゐる、そして顏一杯に口を開けて豪快に笑ふ井上艦長の顏も忘れられない『この人は必らず大手柄を樹てる』と思つた最初の印象が私の目を熱くするのである

秋季皇靈祭の御儀

【東京電話】廿四日宮中におかせられては 天皇陛下御親祭のもとに秋季皇靈祭ならびに同神殿祭の御儀を行はせられ御歷代の皇靈を御追遠皇國の彌榮を御祈念あらせられる、天皇陛下にはこの日御儀服を召させられて午前十時皇靈殿に出御、御告文を奏せられて御親拜、次いで皇后陛下の御代拜、皇太后陛下の御代拜、各皇族殿下の御拜禮、東條首相はじめ參列諸員の拜禮あつて御儀を終へさせられる、引續き神殿にても御同樣の御祭儀を行はせられる

旅館の宿泊料に公

價格等統制令第七條の規定による京畿道內（京城府を含む）旅館の最高宿泊料金がこの程決定し十二月一日より實施する、旅館の宿泊料は停止價格を以て實施して來たがこれによる弊害は實に多く京畿道では この 弊害を取除く爲廿日道告示で價格の統制を發表したこれによると京城府內の各種旅館を一級から六級迄に別け各旅館には一等から五等迄の宿泊部屋の等級を定めその料金を明かにする、宿泊料金 は左の如く であるが旅館の級別は京畿道査定委員會に於いて審議の上決定する、卽ち內地人旅館の最高宿泊料金は

一級一等九圓五十錢、二等八圓五十錢、三等七圓五十錢、四等六圓七十錢、五等五圓七十錢▲二級一等八圓九十錢、二等七圓九十錢、三等六圓九十錢、四等六圓十錢、五等五圓十錢▲三級一等八圓廿錢、二等七圓廿錢、三等六圓廿錢、四等五圓四十錢、五等四圓四十錢▲四級一等七圓六十錢、二等六圓六十錢、三等五圓六十錢、四等四圓八十錢、五等三圓八十錢▲五級一等六圓九十錢、二等五圓九十錢、三等四圓九十錢、四等四圓十錢、五等三圓十錢▲六級一等六圓卅錢、二等五圓卅錢、三等四圓卅錢、四等三圓五十錢、五等二圓五十錢で

奉仕料は本表料金の中稅金その他の立替金を除いた分の二割以內であり、內地人旅館の團體最高宿泊料金は 國民學校の兒童は一泊三食付で二圓、中等學校生徒は一泊三食付三圓、專門學校以上の學生は二食付で三圓廿錢、青年團、軍人下士官以下は二食付で三圓四十錢其の他の團體は二食付で五圓 であり これ等すべての團體旅行客は廿名以上の組織ある同行者の集團に限られてゐる、京城府以外の府郡における內地人旅館は左の三級に分ける

▲一級一等七圓、二等六圓、三等五圓五十錢、四等四圓七十錢、五等四圓二十錢▲二級一等六圓卅錢、二等五圓卅錢、三等四圓八十錢、四等四圓、五等三圓五十錢▲三級一等五圓八十錢、二等四圓八十錢、三等四圓三十錢、四等三圓五十錢、五等三圓で、朝鮮人旅館は全般に亘つて一種類に分たれ一泊に付一等が四圓五十錢、二等三圓五十錢、三等二圓五十錢四等二圓、五等一圓五十錢に改正された 旅館及び室の等級は京畿道價格査定委員會の査定するところに依り各業者はこの査定委員會に於て發行した料金表を揭示することになつてゐるが査定を受けなかつた旅館の宿泊料は當該地における最下等宿泊料金の八割以內とし宿泊客の申出に依り朝食或は夕食又は朝夕食を缺いた場合の宿泊料金は缺食した當該食事代金の全額を控除する、賣食料金は夕食料金の範圍內で間に合せ、十二歲未滿の小人客の室料は同伴者の室料金の半額以下にして三歲未滿の乳幼兒は無料である

捨てるな萆麻の皮
一貫匁六十錢で買上げます

勝ち抜くために萆麻の莖皮も赤襷──前線では"七生滅賊"と皇軍魂を遺憾なく發揮し決戰死鬪を繰返し一方銃後では局限された勞力で最大の成果を擧げようと創意工夫を凝らし增產に一路邁進してゐる秋、朝鮮荷造包裝協會並に朝鮮萆麻纖維工業會社では、萆麻莖皮から特殊の操作で優良な纖維を採取することに着眼し、積極的にこれの增產を圖り戰力增强に資するため、近く各愛國班から、一貫匁金六十錢づつで買上げることになつた、これで萆麻は實も莖も立派に御奉公出來るわけ、なほ採取方法は種子が全部熟し採取を終へたとき直に莖を根元から切り取り、皮は莖の根元の方から上部に向つて手でむき取つたうへ、日光に十分乾して置けばよい

叺に織込む闘魂
藁工品の競技大會開く

京畿道では一昨年から藁工品の競技大會を開き技術の[illegible]てゐるが、第三回競技大會を廿三日午[illegible]農業學校々庭で開いた、各郡選手八十名は 鄉土の榮譽を擔つて 敢鬪目指し入場、高知事、美代農務課長、山根技師、來賓側、前田中佐、本府千田技師ら臨席し山根審査長より競技上の注意があつて九時競技を開始した、各選手とも負けてなるものかと手捌きも鮮かに機械の如く織り出してゆく、その中には夫婦組の樂しい敢鬪もあつて正午過ぎ競技終了午後三時から晴れの入賞に輝く增產旗を高知事からそれぞれ授與、今後益々增產に努めるやうにと激勵した、入賞者は次の通り

▲叺用叺＝一等水原▲二等長湍▲三等安城、平澤◇肥料用叺＝二等平澤▲三等開豐、波州◇細繩＝一等龍仁▲二等波州▲三等漣川、水原◇中繩＝二等漣川、抱州◇紡績繩＝一等金浦◇毛莚＝金浦▲二等楊州【寫眞＝同競技大會】

膝を交へて懇談
軍援週間を前に座談會開く

軍人援護週間を前にして軍人援護會朝鮮本部では廿三日午後一時卅分から府民館會議室に於て"軍人援護强化"に關する座談會を開いた、朝鮮軍から須田中佐、平井大尉、憲兵司令部から子川中尉、海軍武官府から西田少佐、また增田法專校長、武田第二高女校長、其他宗教、教育、實業界の代表、町內會、軍人遺家族會の代表など卅餘氏參集、新貝援護會副本部長司會の下に"一般に對する軍人援護精神の徹化に就て"など、いかにして出征軍人遺家族を慰め、かつ激勵するか、英靈の遺族をして雄々しく起ち上らせるかの問題、出征軍人に感謝を表はすのには如何にすればよいか、英靈に對する[illegible]期し得るかなどに就て具體的な案を述べあひ、まだ各面よりの熱烈な意見を開陳するところがあり一人の遺家族をも困らせることがない方法を講ずべく各自がその立場において努力することをも申しあはせて午後五時すぎ散會した

城大文學會
平壤で獅子吼

文科方面の教官、學生、卒業生を以て一丸とし學術研究と普及を目ざしてゐる京城帝國大學文學會は從來毎年春秋二期に文化講演會を開催し半島文化の指導に貢獻してゐたが本年は決戰態勢の緊迫化に伴ひ國民悉く戰爭目的について斷乎敵米英に必勝しなければならない時運に鑑み積極的に乘り出すこととなり特に宿敵文化の滲透深く米英的色彩濃厚な平安南道に進出し國民總力朝鮮聯盟及び同平南聯盟との共同主催のもとに左記により大講演會を開くこととなつた 開催地は 平壤で 十月二日午後六時から 開會、講師は 城大教授中島文雄氏が 米英人の 性格、同教授天野利武博士が遊牧人の性格と題して熱辯を揮ふ

中國、九州地方の水害被害

【東京電話】廿三日正午までに內務省に到着した報告によれば、中國、九州豪雨による被害狀況次の如し

▲島根縣 死者五〇〇、負傷者四八、行方不明一四、全潰家屋二、三〇〇、流失家屋二二〇
▲廣島縣 死者二二、負傷者二二、行方不明三二、全潰家屋四〇一、流失家屋一九〇
▲大分縣 死者一六九、負傷者六〇、行方不明六六、全潰家屋四〇〇、流失家屋三〇〇
▲宮崎縣 死者六三、負傷者一四五、全潰家屋二二〇、流失家屋二二〇
▲鹿兒島縣 死者二九、負傷者九、行方不明三、全潰家屋七四〇、なほ愛媛、山口、福岡、熊本においても若干の損害があつた

引揚げ邦人交換船乘船

【ブエノスアイレス廿三日同盟】モンテビデオ來電＝ブエノスアイレスを經由モンテビデオに向つた引揚げ邦人〇〇名は廿三日朝モンテビデオ港に到着、交換船グリップスホルム號に乘船した

濁酒配給

【羅州】秋の收穫期を迎へて羅州稅務署では酒藥[illegible]濁酒を配給する

鍛へる鄉土の離鷲
少年飛行兵の手記【中】
大山特派員

[illegible]

平山上田 忠北清州郡江內[illegible]

最も生命とする時間の一秒の何十[illegible]て海を陸を天翔けてわれらと共に[illegible]たる太平洋を乘りこえてアメリカ[illegible]心構へとしては將來皇軍の[illegible]

我れ大空に殉ぜん
目指すは米本土の爆擊

天城貞美 [illegible]

倉光義弘 [illegible]

清原良雄 [illegible]

大原永鎬 [illegible]

平山正勝 [illegible]

[illegible]大空へ舞[illegible]空征かば雲[illegible]若き後[illegible]この一命[illegible]らずんば日[illegible]ない恥だ、[illegible]らの後をつ[illegible]征かう

かつて大[illegible]や我々の眞の實力を發揮するの秋は刻々と熟す、死んで國家に報ゆるは何時ぞ、りつぱに大空で散つて行きたいのが希望であり覺悟だ[illegible]空だ、男の征くところ、われらいまぞ斷乎として叫ぶ、世界列强空に競ふのとき、これからの空はだれが背負ふべきか、それは若人の双肩にあるのだ

河東繁 平北江界郡前川面仲岩洞（江界前川面大和國民校卒業）

大東亞戰はまさに空の決戰だ、今われわれの先輩が赫々たる武勳を大空に輝かしてゐるがそのあとは[illegible]

永登浦 鷺梁津 電車線愈々着工

十二萬永登浦區民が熱望してゐた永登浦鷺梁津間の電車延長問題が愈々廿五六日頃から着工することになつた、從來地元有志が一氣に永登浦區役所前まで延長するやう陳情運動を續けてゐたが、資材の關係上、これは認められず當局最初の豫定通り新吉町入口まで單線になる見込みでその起工式を廿三日午後四時から鷺梁津驛前現場で官民多數參席の下に執行した

人口調査打合會

京城府では、廿三日午後二時から府會議室で出生、死亡、月末現在人口調査事務打合會を開いた、從來は年末現在人口を調べて來たが時局の進展に伴ひ、府內人口の移動がはげしく年末調査では國策遂行上資料が不十分なので來る十月一日から毎月、寄留と出生屆によつて出生數、死亡屆によつて死亡數、町會の町總代によつて月末人口數の統計をそれ〴〵區役所でとり、なほ府調査室では月別に府內各區の人口統計を作り、國策遂行に府政の圓滑を期すことになつた

月一日から始まる生活必需品の配給物資の需給を調整することにもなつた京城府では、これに先立ち、家計調査員及び家計簿記入者參會を廿五日午後一時から公會堂、永登浦區役所の兩會場でそれ〴〵行ふ

有事に備へ鍛ふ

食糧報國隊の綜合訓練

京城食糧報國隊本町中隊では空襲時の府民の食糧確保を期して訓練をさく怠りないが十三日から廿六日まで黃金町六丁目府民道場で本町警防團青木喇叭班長の指導で喇叭訓練、廿二、三日の兩日は各配給所主任以上の幹部廿八名が草野警部、谷本警部補の指導下に如何に混亂した環境下にあつても秩序整然と部下を指揮運營する諸訓練を早朝六時半から三時間餘同道場で實施したが更に廿八日から三日間は隊員全體に基本訓練、各個教練、綜合訓練を實施して團體行動に必要なる諸種の訓練を實施していざ空襲に備へることとなつた

府民劍道大會

來月十日に開く

京城府では、十月十日午前九時半から京城師範武道場で各町會別團體對抗の第二回府民劍道大會を擧行、鬪魂を沸らすことになつた出場選士は年齡十五歲以上の男子で、一町會から三名づつに限定、廿五日までに區役所を經て府社會課體育係へ申込めばよい

家計簿講習會

決戰下の國策樹立の資料として十年度第二回修了式を擧行する

修了式

皇軍勇士の遺家族に和洋裁、タイプライターなどを敎へてゐる京城軍事援護授産所では、廿五日午前十時から同所で本年度第二回修了式を擧行する

日婦の國語講習會

國語全解を期して日婦三坂通第三分會では廿日から十一月末日まで國語講習會を龍山區三坂秀英學校で開催、受講者五十四名は一日も早く國語を習得せんものと芳賀分會長指導のもとに每日午後七時から九時卅分まで熱心に講習を受けてゐる

防空打合會

永登浦區で開く

街の防空壕をはじめ各家庭の防空施設に對し再檢討を加へその整備強化にますます拍車をかけようと永登浦區役所では廿五日午前九時から同會議室で管內各町總代を集め防空打合會を開く

〝情實販賣〟に鐵槌

東大門署が不正買溜めも調査

決戰下の一翼を擔つて日夜黙々と働いてゐる業者もあるが、ともすれば物資の不足につけ込んで、買り惜みの業者または買占めに奔走する不心得者が最近激增の一途を辿り銃後の經濟治安を紊すので、東大門署經濟係ではこれら不正業者を一掃する一方買占めをなす不良な府民の內査を進めて戰時物資の確保を圖るとともに適正配給に萬全の策を講ずることになつた、從來各町會を通じて一般愛國班員に配給された配給統制品は漸次適正公平に配給されつゝあるも、自由販賣品になると未だ物々交換または情實販賣などを行ふばかりでなく非道いことにはベラ棒な闇値で橫流しにする惡辣な業者も多く、同署管下の果實料品店の如き生活必需品はすべて隱し置きひそかに情實販賣を行つてゐたのを摘發した、これら不正行爲を働き經濟治安を尻目に不正利得を貪る業者に對し嚴しい鐵槌を下して戰時生活の實情を圖るため各町總聯と緊密な聯絡協調の下に買占部隊にも調査を進めることになつたがこの徹底的取締に先立ち、廿三日午後二時から同署訓示室に管下の各町會經濟部長四十五名を集め〝戰時生活物資需給取扱に關する打合會〟を開催

國民儀禮に次いで泉川署長から〝闇は國を亡ぼす寄生虫である町會は良く業者を指導して一般愛國班員の物資配給に萬全を期せよ〟との訓示をなし帆代主任から一、町會配給に適正公平を期すること 二、生活品取扱業者の指導 三、町會並に業者間における各町單位の經濟ブロツクを廢止すること 四、自由販賣品は從來の實績に依つて販賣物交換並に情實販賣を根絶すること等の指示事項の說明あり、決戰商道の嚴守を誓つて同五時すぎ終了した

〝一萬五千人の慰安會〟

府政記念日に愛國班長招待

愛國班長の勞苦に感謝しようと國民總力京城府聯盟では十月九、十兩日府內一萬五千の班長を府民館に招待『府政三十周年記念音樂と映畫の夕』を催し、戰時下町民の指導錬成、配給防空演習等多數公務に挺身する班長の勞苦をねぎらひ明日の活動力を養ふことになつた

稻刈を督勵

【坡州】さあ適期刈取りだ……皐害を吹つ飛ばして坡州の稻作は、一部內一部を除いた外は『稔りの日和』に惠まれて順調に成熟したが郡ではすかさず適期刈取りの督勵に乘り出し來月五日より十四、五日頃までには殆ど完了する計畫を樹てゝゐる

海の戰士に贈る

水聯で紙芝居の講習會

決戰產業の一翼を擔つて日夜黙々と働く全鮮の漁業組合員に一つの潤ひを與へて益々生產能率をあげようとの趣旨から朝鮮水產聯盟では廿二日から二日間津田長谷川町水產會館會議室で朝鮮紙芝居協會幹事、木村同技術部主任を指導講師に迎へて京畿、平北、咸北、咸北四ケ道の漁業組合幹部廿六名を集め〝紙芝居講習會〟を開催、大東亞戰域に燦たる皇軍の赫々たる武勳を綴つた紙芝居の演出方法から說明の要領までの指導を行つたが、受講者は夫々の地方へ歸つて普及に力瘤を入れてゐるが、これ

鋸屑を一元配給

〝冬の燃料〟に萬全の陣

永登浦區役所では無煙炭の全面的配給と相俟つて各製材工場で生ずる鋸屑、鉋屑をはじめ木材の切れ端なども家庭燃料として配給の一元化を圖らうと目下社會係で準備を進めてゐる

從來これらの鋸屑、木切れなどは等閑視されてゐたため製材所により價格の高低があり、從つて闇へ流す傾向も多かつたのでこの弊害を一掃し愛國班に普く公平に配給しようとするもので實施に當つては經警當局と緊密な連絡の下に行ふものである

決戰だ古衣を更生しよう

モンペ標準服の仕立講習會

日婦京城府支部では同朝鮮本部選一衣更生の講習會を廿一日から府民館講習場で開催、每日午前十時から午後三時までせつ〴〵と針を運ぶ橋本チヅルさん他三十餘名の手は古衣をみる〳〵中にモンペ、標準服に仕立て替へて衣生活決戰化に逞しい步みをみせて廿四日終了した【寫眞＝仕立替へ講習會】

事井上ミナさんを講師に迎へて古一館講習場で開催

扶餘神宮勤勞奉仕

國民總力京城府聯盟では、十月八日から十一月二日まで、扶餘神宮御造營勤勞奉仕を敢行、聖汗を流すなほ參加者は廿七日まで府聯盟に直接申込むやう、且つ團體單位の人數は五十名とする

秋祭

龍山區元町加藤神祠では廿四日午前十一時から同境內で秋季祭を執行する

賴もしい轉業振り

女給卅名が生產戰へ

永登浦署管內飲食店業者のうちには自發的廢業者が續出、工都として生產增強に敢鬪する十二萬永登浦區民に賴もしい話題を投じてゐる即ち漢江南岸の唯一の料亭として親まれてゐた龍鳳亭がこの程廢業、建物は鐵道局の錬成道場に提供することになつたほか、永登浦驛前の十字路、アカツキの兩カフエーも近日中に廢業する女給も從來同署管內に六十餘名あつたが最近では生產戰線へ轉身する者が多く現在は卅名にすぎず永登浦住民の自肅ぶりを如實に物語つてゐる

仁川の港祭

【仁川】穗りの秋を飾つて港都の秋祭は恆例により十月十日から三日間、神輿も繰出し賑々しく行はれ、同時に勝拔く體力錬成にと數々の奉納體育行事が催されることになつてゐるが、就中柔劍道大會には府內生徒學童約六百名も參加出場し武德殿で白熱戰を展開するものと期待されてゐる

仕奉隊の結成

懇談會開く

【開城】〝強てでもわれを制せん〟と敵米英はその强大なる生產力を恃んで物凄く反攻をつゞけ醜か向うの兩皆の戰線には苛烈なる決戰が湧であるのに鑑み從來愛國班組織であつた鑛山、工場の產業戰士をして仕奉精神を錬磨し職場能率の增進を圖りより一層の戰力增強の徹底を期すべく仕奉隊に改組する、朝鮮聯盟の方針に則り道總力課では府中監官が來開して廿三日午後三時から府會議室で開城府內に於ける各團體、工場の幹部を招集して仕奉隊組織に關する懇談會を開催しこれが組織に對する說明並に質疑應答があつて同五時半散會した

各學校卒業式

京城法政學校では廿六日午前十一時から中區長沙町妙心寺別院で法學科第十七回、理財科第一回卒業式を擧行する

京城 師範 學校本科生第一回卒業證書授與式は廿八日午後二時から同校で擧行

惠化 專門 學校佛敎科第十四回興亞科第二回卒業式は廿五日午前十時から同校で擧行する

鍮器の獻納

【坡州】〝我等の家に隱れてゐる古鍮類、眞鍮食器は米英を擊滅する戰車や軍艦になるのだ〟と聞かされた郡內の國民校兒童は我家に死藏されてゐる眞鍮食器を一個以上持寄り九一五屁に達したので廿日海軍武官府を訪れ獻納した

街の慰問袋

闇から梨解放

◇秋の味覺をそそる梨、林檎等の果物が東ら露店商人の車の上でその姿態を誇つてゐる昨今、廿一日鐘路四町に積まれた露道放の朗かな一幕物

◇一個十錢、または十五錢の梨で賣つてゐた林檎の屋台的人を摘發した黃金町入口派出所のお巡りさん、早速その場で丸公百匁廿三錢で賣らしめたから堪らない、ワンサ〳〵と買手が押し寄せた、お巡りさん今度は鮮かな手つきで群衆整理だ、買手も安心し賣手も解放された氣安さで忽ち賣り盡した

◇賣られてゆく梨も一つ〳〵お巡りさんにお辭儀するやうだつた

貯蓄增強に挺身

嚴重取締の手をすゝめ淫局する管である

【開城】銃後を護る更に厳しい鬪爭が勝ち拔くための貯蓄戰の第一線に乘出し職域奉公に挺身した誠忠報國佳話がある、府內京町木山宗寅(一〇)同南本町松川昇子(一〇)の兩孃は〝銃後も戰場だ〟私達も何かご奉公の道はあるまいかと色々と思案した揚句國民貯蓄の强化こそ聖戰完遂上最も緊要事であると生命保險の勸誘員を思ひ立ち府內愛國生命の出張所へ採用方を願ひ出でた、同所長高原氏もその固き決意に痛く感動され勸誘員として採用し社會各層の家庭に派遣して勸誘事務に從事せしめたところ兩孃とも職域奉公の誠を盡しての敢鬪ぶりには加入者側をすつかり感激せしめ頗る良好な成績をおさめてゐる

貯蓄達成へ

夜間講話を實施

【議政府】本年貯蓄目標高卅萬圓達成のため邑では大隆邑長、海平副邑長を陣頭に金融機關員を總動員し各部落に進駐、夜間講話をなし再認識を與へると共に地域貯蓄組合の完璧と個人目標高達成に萬全を期してゐるが既に相當なる成績を擧げ今年中には責任高を突破すべく勵んでゐる

不正行商六十名

龍山署が處分

生活必需物資の入手難につけ込む不正露店行商人は依然として後を絕たぬのでこれが徹底的根絕を期して龍山署經濟係では今木經濟主任指揮のもとに全係員が出動、廿三日午前九時から管內一齊に取締を實施した

この網に掛つた不正露店行商人は六十名にのぼり、この中で最も多いのは朝鮮餠、スルメ、すし、果物等の闇で何れも公價の五、六倍といふ闇値で賣つてゐたもので同經濟係では卽決處分以外に惡質な者には斷乎として

塚田氏表彰

中區黃金町六塚田團藏氏は同町七丁目消防派出所の設置に至るまで、自家自動車々庫を無償で貸與したり、假派出所設立資材を提供する等奔走して來たが、この程落成式を擧げるに當り同氏の美擧に感激した高京畿道知事は感謝狀に記念品を添へてその義俠的精神を讚へた

ラジオ 24日

朝 ▲六・三〇『日本の家』大倉邦彥、朗讀▲七・三〇音樂(レコード)▲九・〇〇謠曲集 東京コドモ唱歌隊、案內『日本總梁四重奏團

晝 ▲〇・三〇物語(釜山を除く)『決戰の大空へ』高田稔、合唱とマンドリン合奏(釜山)1、合唱イ、婦人愛國の歌ロ、母の背はハ、白百合二、日本婦人の歌 指揮小野四郎 2、マンドリン合奏イ、國民歌謠吟ロ、靖國の時 釜山ギターマンドリン音樂隊▲一・〇〇(金澤)石川縣石川郡より中繼—1、ベンゲットに鬪ふ旅2、良花節3、再起奉公の誓4、歌謠曲▲一・三〇元山第一高女創立卅周年記念音樂大會(元山)—元山第一高女校庭より中繼—▲二・三〇(城)京城競馬實況—京城競馬場より中繼—

夜 六・〇〇少國民の時間『シンブン』(六)日本神話『京の國へ』岩田直二他▲六・三〇(大)合唱1、打てば響く2、的は一つだ、大阪放送合唱團▲七・五〇中支だより▲八・〇〇前線へ送るタ—宇都宮市栃木縣公會堂より中繼—1、齊唱イ、朝日は昇りぬ、ロ、少國民進軍歌、宇都宮市和國民學校兒童2、俚謠、イ宇都宮音頭、ロ日光和樂踊、八木節二曲3物眞似『朝から晩まで』泰美乃一郎4なぞなぞ、5歌謠曲、メンコイ小馬他、水戶光子、內田榮一、松原操、二葉あき子▲九・〇〇(城)雅樂—李王職雅樂部より中繼—1、管樂『壽齊天』2、合樂『景福無疆之曲』野談(鮮語)『至孝感天』尹白南

椰子【68】

海野十三(作) 村上松次郎(繪)

市民登錄(六)

朝食がすんでから、加太郎は本部へ行つてみることにして、新兵舍を立ち出でた。

宿舍は空港へ行くので、同じく宿舍を出掛けたが、加太郎のために本部の位置を詳しくをしへた。

『……風がはりな建物だから、すぐ分るよ。屋根の重さうな、日本の昔の武家の邸宅みたいな恰好の家だ。三階建になつてゐて、果色一色に塗つてある。だからすぐ分る』

本部は、この宿舍から五百メートルばかり先の、うしろに古いゴムの植林のある丘陵を背負つたところに在るといふ。海岸からも五百メートルぐらゐ離れてゐるといふことだ。そこまでは、幅の廣い鋪道を行けば一本道だと分つた。

加太郎はひとりになつて、きつい陽ざしをヘルメットに受けつゝ步いていつた。

道の兩側は、住宅區になつてゐた。いづれも道路に面して門がついてゐるがそこから內部へ前庭な植こみや林があり、その奧に玄關がちらつと見えるか、赤い屋根がのぞいてゐるかで、いづれも堂々たる邸ばかりであつた。

門標を見ていくと、いづれも日本人の名前が出てゐたのは愉快なことであつた。

道では、あまり日本人を見かけなかつた。ほとんどそのすべてが原住民のパプア達だつた。

パプアは、男は半パンツ一つの者が多く、たまに半シャツや防暑服のやうな上衣をつけてゐる者があつた。

パプアの女たちは、涼しさうなアッパッパのやうなものに黑い身體を包み、裾を長く引いて風になぶらせてゐた。

足は、はだしの者が多く、中には靴と草履の合の子みたいなものを、つゝかけてゐる者もあり、また植物の葉で編んだ形のいゝ涼しさうな靴をはいてゐた者もあつた。

帽子を被つてゐる者は、男子のうちに僅かに見かけるだけで、多くは縮れた髮を天日の下にむき出しにしてゐた。

おもしろいのは、パプア達の持つてゐるハンドバックであつた。

これは椰子の葉または檳榔樹の葉で編んである折鞄のやうな形で口は左右から合はさるやうになつてゐる。その合はせ目のところが穴をあけてあつて、その穴に腕を通し、腕のつけ根のところまであげてある。だからハンドバックをわざわざ手で握る必要もなく、腕のつけ根のところで停つてゐる兩手が自由に使へるわけである。

このハンドバックは、大きいものは信玄袋を扁平に押し潰したくらゐはあり、小さいものは財布ぐらゐの大きさであつた。小さい子供たちまでが、必ずめいめいにそれを腕に通して步いてゐる。赤や靑や黃などのリボンのついてゐるうつくしいものだ。ハンドバックはものを入れるだけではなく、彼らの裝身具の一つともなつてゐるやうに思はれた。

そのパプアたちは、加太郎に行きあふたびに、やつと愛嬌笑ひをして頭を下げた。加太郎はしばらく行くうちに、その答禮が面倒になつたほどだ。

だが、それは惡い氣持ではなかつた。

當籤番號(其ノ一)
貯蓄債券 報國債券